令和6年7月30日発行

第67号

社会福祉法人 桜 釜 臥 荘 養護老人ホーム

むつ市大字田名部字赤川ノ内並木73-4 TEL (0175) 2 3 - 4 5 1 4 FAX (0175) 2 2 - 8 4 1 9

発行責任者 施 設 長 山本 香織 刷 協同印刷工業株式会社



の最後の運動会を無事に終える症になる方もおらず、現施設での運動会となりましたが、熱中いう予報通り、気温が高い中でい という接戦でしたが白組が見事赤組二一〇点、白組二四〇点 症になる方もおらず、 の運動会となりましたが、 が賞状を受け取っておられ いう予報通り、 今年は一〇年に一度の猛暑と 受け取っておられまし笑顔で代表の利用者様

ことができました。 支援員

会が行われました。 ろの方に送っていくという競技 る車椅子リレー トン送りリレーは、 白に分かれ競い ン送りリレー、 六月二一日(金)、 合いまし の たまま 兀 釜臥荘運 バトンを後

いう動きをとらない方が大多数で、普段腕を後ろまでまわすと





にゴールを目指すという競技でいた札を置き、その人物と一緒い、利用者様や職員の名前を書

となってゴールしていました。

りもの?競争」と題しまして行

いました。借り人競争は、「借

を受け取り後ろの方へまわして

なんのその、 だと思いますが、

テキパキとバトンりが、職員の心配も





かな大会となりました。 ぞ!」などの声に変わり、真剣な表情をしながらも賑や

イスイと釣り上げ、 合うゲームを行いました。 パックやお菓子の空箱を釣り竿で釣って、点数を競い 、が聞かれることが多かったですが、コツを掴むとス 「釣って点数を稼げ」と題しまして、点数を書いた牛乳 なかなか釣れず「難しいな。 「釣れた!よし!次は大きいの釣る あー、 惜しい!」という

今年度最初の行事であるゲーム大会は、

四月十日に



支援員 古館

ます。 やガーターになった場面で き出せるように頑張っていき 今後も、利用者様の笑顔を引 大会を楽しめたと思います。 タネットの応援にも力が入 声が上がり、太鼓や鈴・カス は、「お~!」「あ~!」と歓 利用者様が楽しく笑顔で 支援員 大槻







ことが出来ました。今回も個 の中でボウリング大会を行う の練習や応援の練習を行な した。大会前からボウリング るボウリング大会を開催しま 施設内で一番人気の行事であ 人戦で行い、ピンが倒れた時 令和六年五月二九日(水)、 本番では、賑やかな応援

夕 也 集 BD 0

らしい事はないか考え、私が普段担当しているレクリエーショ を作成するイメージが強いですが、その中で何か変わった七夕 いる星に点数がかかれており、その点数目掛けて、星付きお手 ンに辿り着きました。 ゲーム内容は簡単で、天の川をモチーフにした布に貼られて

七夕には、短冊にお願い事を書いたり、笹竹への装飾品など

七月五日(金)、食堂にて「七夕の集い」を開催しました。

玉を投げて点数を競うゲームです。

者様が楽しめる行事を考えて行きたいと思います。 ありましたが、無事成功させることが出来たので、今後も利用 釜臥荘の職員になって初めての行事担当だったため、不安も ゲーム中の利用者様の姿は、普段見られない表情で楽しまれ 職員も楽しんで進める事が出来ました。

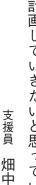
支援員 東田

お出かけクラス

でした。しかし菜の花は、とても良く晴れた日に満開の黄色い 桜の花を食べられてしまったとのことで満開とはいきません 絨毯をみることができ、リベンジが叶いました。 今年は大畑の桜ロードに向かいましたが、残念なことに鳥に

利用者の皆様には少しでも四季を感じて頂いたり、 今後は紅葉を見に行ったり、回転ずしを食べに行く予定で 気分転換

ます。 になるクラブになるよう今後も計画していきたいと思って 支援員









先が決まっています。 四月は桜、五月は菜の花と、毎年この二ヶ月だけは、ほぼ行 釜臥荘恒例のクラブの一つがお出かけクラブです。



「旬の家庭料理」をテーマに、

ば打ち」を行いました。そば打 貝焼き、六月は施設菜園で収穫 ラビのお浸し、あさどきの味噌 調理、 のつけもの、卵焼き、そして「そ した春菊のゴマあえ、キュウリ ミ。五月はフキの油いため、ワ ではなく「作るクラブ」として 利用者様には「食べるクラブ」 まずの仕上がりでとても好評で ち経験者の利用者様に習いまず はジャガイモの塩煮、ニラチジ メニューを決めてもらい、四月 が行っています。ある食材から 後片付けすべて利用者様

支援員







とれからの 行事多定

八月 夏祭り

福祉展

ゲーム大会

野外食事会・ 敬老会

養護老人ホーム釜臥荘

0175 (23) 4514

ご利用者の入所状況

定 員

五〇名

入 所

数

四八名

入居希望者の方は、

福祉課までお問合せ下さい。 各市町村の



ご厚意ありがとうございます

ボランティアむつの会 様

排泄用品

内藤ハウス様 … とうもろこし



後

[5] 意識せずにはいられません。 いる方もいます。 令和六年も半分が過ぎました。

守ってきてくれた釜臥荘。 と進み、利用者様の中には引っ越しを意識して荷造りを始めて 忘れずに残りの日々を過ごしていきたいと思います。 数々の行事も「この場所ではこれが最後」と 一日一日を大事に、感謝の気持ちを 四〇年以上も高齢者の方々を見 新築の釜臥荘の建設も着

畑中

※当施設の広報誌は個人情報保護法に基づき、ご利用者様から了承 を得て写真など掲載しております。